

# Purpose of EMT

### Background

> The need of the information collection (Information is full of the Internet)

> Visualization of the offer information(The need of the map information)

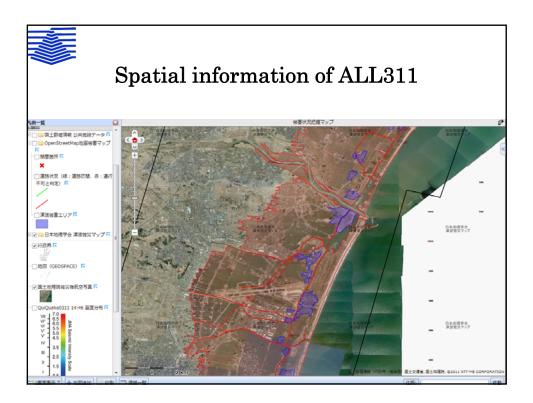
> Situation guess based on geospatial information

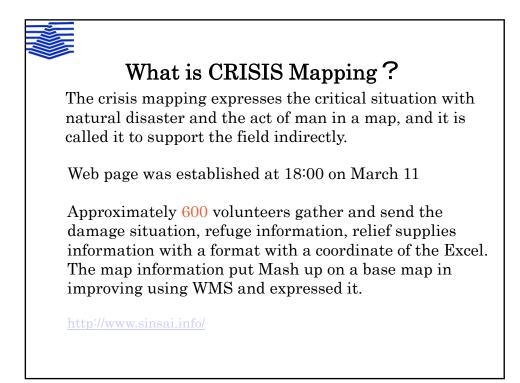
### Purpose

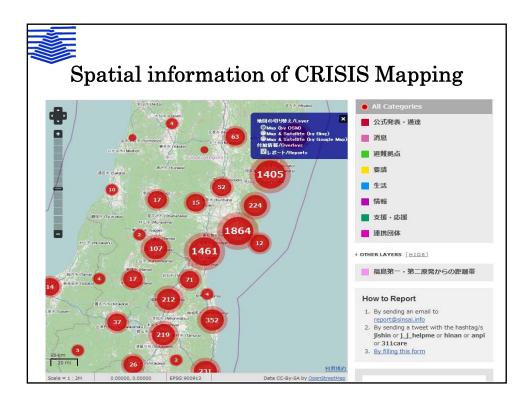
Visualization with the map information at the country level Visualization with the map information at the prefecture level

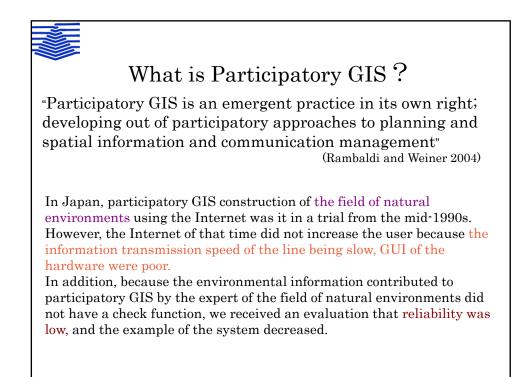
Visualization with the map information to support the onsite activity

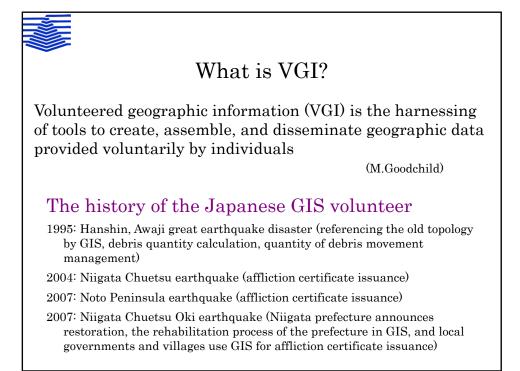
ALL311		
コミュニティ・プラットフォーム	-上毒(((	ユーザー登録 -
ALL3   東ロ4 地図・地理空間情報	大震災 協働情報プラットフォーム	トップページ サイトマップ
<b>地区・地理空间" (再報</b> ALL311:東日本大震災協働情報ブ	5yh77-4	**
	ALL311	:東日本大震災 > 地図・地理空間情報
ALL311X==-	地図・地理空間情報	「まるごとアーカイブス」から募集中
地図・地理空間情報		おうかった活動いただいた個人・団体の 方々の体験談を募集しています ボランティア
地震・津波に 関する情報	災害対応に有用な各種地図・地理空間情報を集約しています。 データが公開されているものについては、eコミマップで直接閲覧が可能です	(本腹談) ※主体:311まることアーカイブス
土砂災害に関する情報	。 また、衛星画像・空中写真・交通情報等を本サイトより提供します。	被災地レポート
	地図・地理空間情報まとめ	務帯電話とスマートフォンを使って 被災地の今を共有しよう ※主体:311 まるごとアーカイブス
生活に関する情報	注意:下記の情報は公式情報だけでなく、個人による作成、ボランティアによ り作成された情報などさまざまです。それぞれの情報を利用する際は、それぞ れのページの説明を読んだ上で、情報の信頼性、精度、更新頻度を十分に確認	アーカイブス
	した上でご利用ください。	情報登録・参加登録
災害ボランティア センター運営支援	防災科学技術研究所公開情報	

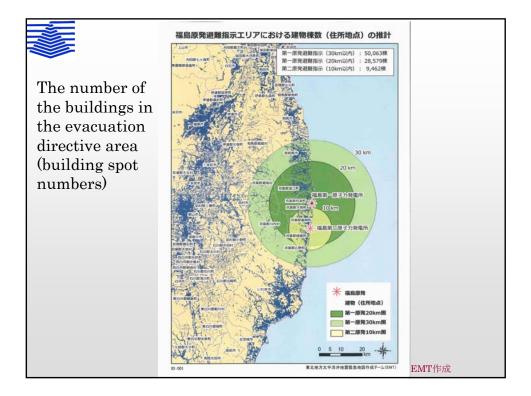


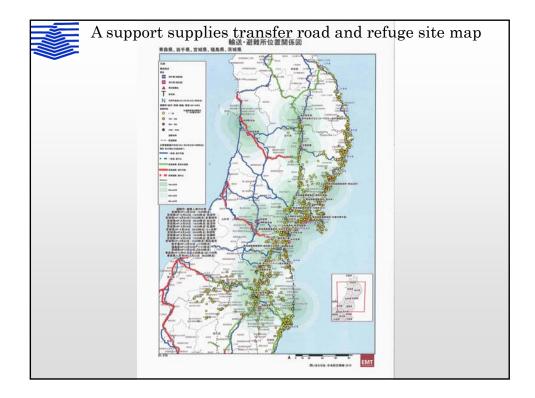












# Monthly Magazine "The Journal of Survey"

# EMT (Emergency Mapping Team) から協議会へ 一来日本大震災におけるGISプロジェクトの活動一

### 1. 早いスタート---

40位、その中で、次の目的をもった単振を作用すること を確認した。 との中で、ためて自然的な状況開発のための情報の単的 によるが現在 2) 単語レームやでの活動の課題に必要な信頼の単的によ る可能に 2) 単語や一金質的や高い低なつ活動を実成する物格 の面貌により有限化 ただらい降的の数を確認化する上で取ら集まとなる



### 2. 少ない情報を用いた解析

このナームの情報を地図化する特色は、Manh up(マッ シュアップ)の技術を取り入れたことである。これは概 数のWebサービスのAPI(Application Program Interface) を組み合わせて、あたかも一つのサービスのようにする 技術であり、高質別を作成するとその上に様々な対体。 

- 1、パマーマン 学校:11部式九城場、商品写賞、完木料読よりア 浮放:12部式対理院、三次メッシュ最近開設 ・火災:各部行の報告内容 ・果発:払数モデルに基づく後辺・遺標指示エリア

- 現長: 出数やすたに送べく 復と・濃層協手ルリア (法数)
- 現長: 川田 宇菜町にさるまと
- 国政: 一 国際 宇菜町にさるまと
- 記載: (江宅福田: 名田市イント ・ うくフライン
- 国際 市政(江島県の中国)
- 日本市・ (江市県市市・ (江市県市市・ ) アにおけ
- 日本市・ (江市県市市・ ) アにおけ

3. EMTの特色-3. EMT 0788 単位の1週間は、性性の少ない中で出現ニーズの可能 性を保証しなから、用定数を含確な地域のとで表現して いたが、やめて用用りには用え次素書から「実業現象」 など見てのの表が非確認ったからが通信していまうなニー だがなまれ、その後期々の変更に応えて影かマップを出 力に約られ、同作数は上、最近の1週間を知識用、次の 2 - 3週間を変更描述を入げている。 ISNTの最等に展現し、単加した証件は、室がら、学 PT1、従属単型認確である(用体名はEMTのホームペー ジを展開されたい)。 EMTの分割の活動の特徴は、利用活動が切かったこ と、スタート時にMakeのという技術の用用を供めたこ と、およびESEML対象機したArtGiseonに含成した施 属をアップ、全体部に会良したことである。

## 4. 協議会の目指すもの------

第一1 福島県受避難指示エリアにおける議論接責(征任地 点)の推計



June, 2011

Junite, 2011
Junite, 2011
Junite, 2014
Junit, 2014
Junit, 2014
Junit, 2014
Junit, 2014
Jun

19点点したがにといいたは10回に用きなどが10回であり、10回である。 協会たい」 協会たい」 は、2015年20年間であることである。 に、2015年20日に、日本の情報日本 が実現できることを発展したいらかである。 (2011年3月20日年2日、日本の情報日本 学校のからしたいらかである。 (2011年3月20日日本) が見たいらかである。 (2011年3月20日本) が見たいらかである。 (2011年3月20日本) が見たいらかである。 (2011年3月20日本) が見たいらかである。 (2011年3月20日本) (2011年3月21日本) (2011年3月21日年3月21日年3月21日年3月21日 (2011年3月21日年3月21日 (2011年3月21日年3月21日 (2011年3月21日 (

学センター:Energency Mapping Center REPORTー新規 後中風沖地蔵対応における地図作成紙の活動、平成21年3月 ac jp/ent/ind



# <image><section-header><section-header><section-header><image><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text><text>

